

議案第56号 令和6年度小平市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について、生活者ネットワークとして賛成の討論をいたします。

2024年度の小平市国民保険事業の決算額は歳入182億4928万円、歳出179億1100万円で、実質収支は3億3827万円の黒字でした。特徴としては、歳入では税率改定により保険税が増となったこと、一般会計からの法定外繰り入れが前年度に比べ7343万8000円の増となったこと、歳出では被保険者数は減少したものの一人当たりの給付額は増加傾向にあり、保険給付費の総額が増加したことなどが挙げられます。

国民健康保険は制度には構造上大きな問題があり、セーフティネットとして福祉的視点をもち財政的な支援をするべきとの考えは変わりませんが、2024年度決算では、法定外繰り入れを増額したこと、市長会を通じて国の公費負担割合の拡大を要望していること等から賛成するものです。

賛成するにあたり以下申し述べます。

- 1, 食料品や日用品、光熱費等の高騰に収入が追い付かない状況が続いており、市民生活にとって大変厳しい状況です。法定外繰り入れの解消を、保険税の増だけに頼らないように、市の健康施策の充実や、適切な受診回数、頻度などに関しては市民だけでなく医療機関へのアプローチも行ってください。
- 2, 審査の中で、法定外繰り入れが増額した都内の自治体が多くあったことがわかりました。東京都の示すスケジュールでは市民に大きな負担がかかるため、法定外繰り入れの解消までの期間を延長するよう要望してください。
- 3, 国へ公費負担割合を拡大するよう市長会を通じて要望しているとのことですが、制度の改革についても求めてください。

以上を申し述べ、生活者ネットワークの賛成の討論をいたします。